

QRI グロースサポート・復興ファンドを通じた 直川クリーニング（株）への投融資について

- 「特定投資業務」を通じた令和6年能登半島地震における被災企業への復興支援-

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）及び株式会社 CCI グループの株式会社 QR インベストメント（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：浜野文雄、以下「QR インベストメント」という。）が共同で設立した「QRI グロースサポート・復興ファンド投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）において、石川県内でクリーニング事業を展開する直川クリーニング株式会社（本社：石川県珠洲市、代表取締役社長：直川博、以下「当社」という。）への劣後ローンを実行しました。

当ファンドは、北陸地域における顧客基盤及び幅広いコンサルティングノウハウを有する QR インベストメントと、優先株や劣後ローンなど多様な金融手法のノウハウを有する DBJ が連携し、リスクマネーの提供に加え、経営課題解決に向けた各種ソリューションを提供することで、北陸地域経済を活性化することを企図して 2021 年 10 月 29 日に設立されました。その後、令和 6 年能登半島地震の発生を受け、当ファンドの投融資対象に震災被害からの復旧・復興に取り組む企業を追加し、2024 年 1 月 31 日に名称を「QRI グロースサポート・復興ファンド投資事業有限責任組合」（旧名称：QRI グロースサポートファンド投資事業有限責任組合）に変更しております。

当社は石川県に事業基盤を有し、特に能登地域において中核的クリーニング事業者としての役割を担っています。能登半島地震に伴い、一部地域において断水による営業停止等の大規模な影響を受けましたが、迅速に復旧活動を行い、現在は被災前と変わらないクリーニングサービスを地域に提供しています。

本件は、北陸地方において地域に密着したクリーニング事業を展開する当社の取り組みを支援することで、当社の成長のみならず、被災地域経済の活性化にも寄与し、持続可能な地域社会形成に資するものと評価しております。また、当ファンドを通じ DBJ の「特定投資業務（注）」を活用したサポートを行うこととしました。

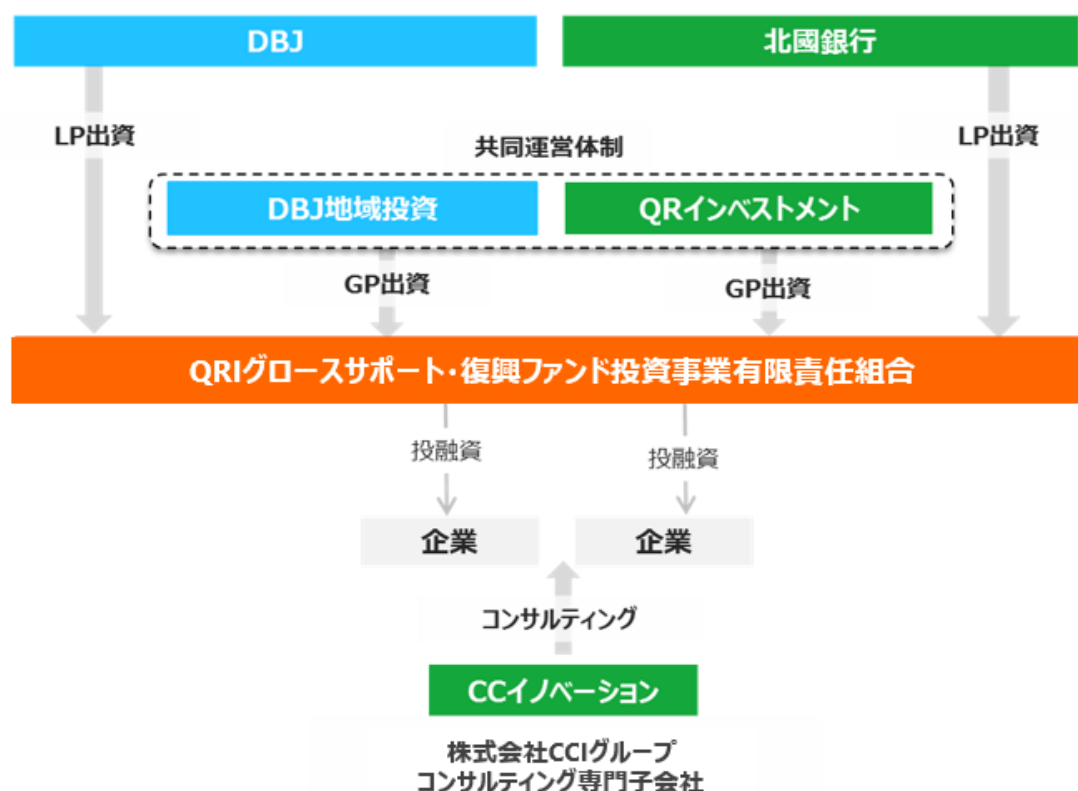
DBJ は、今後とも、「特定投資業務」を通じた成長資金にかかる市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

（注）民間による成長資金の供給の促進を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用し、企業の競争力強化や地域活性化の観点から、成長資金の供給を時限的・集中的に実施することを企図して設けられたものです。

【お問い合わせ先】

北陸支店 電話番号 076 - 221 - 9871

【当ファンドのスキーム図】



【当ファンドの概要】

名称	QRI グロースサポート・復興ファンド投資事業有限責任組合
設立	2021 年 10 月 29 日
ファンド総額	10 億円
出資者	無限責任組合員（GP）： 株式会社 QR インベストメント、DBJ 地域投資株式会社 有限責任組合員（LP）： 株式会社北國銀行、株式会社日本政策投資銀行（DBJ）
期間	投資期間 5 年、存続期間 12 年

（GP）はGeneral Partner、（LP）はLimited Partnerの略称です。

【運営会社の概要】

名称	株式会社 QR インベストメント
所在地	石川県金沢市
設立	2021 年 6 月
株主	株式会社 CCI グループ

名称	DBJ 地域投資株式会社
所在地	東京都千代田区
設立	2015 年 9 月
株主	株式会社日本政策投資銀行